

「ベイズ統計の理論と方法」

1. はじめに

@tmiya_

June 21, 2017

定義 1

- $W \subset \mathbb{R}^d$: パラメータ全体の集合
- あるパラメータ $w \in W$ が存在して $q(x) = p(x|w)$ と出来る \Leftrightarrow $q(x)$ は $p(x|w)$ で実現可能
- 真のパラメータの集合 $W_{00} = \{w \in W \mid \forall x, q(x) = p(x|w)\}$

補題 1

補題 1

- ① 真の分布 $q(x)$ が確率モデル $p(x|w)$ で実現可能 $\Leftrightarrow W_{00} \neq \emptyset$
- ② $W_{00} \neq \emptyset$ とする。任意の $w \in W_{00}$ に対して $p(x|w)$ は同じ確率分布を表す。

証明

- ① \Rightarrow) 真の分布を実現可能な $w \in W$ が存在するから、 $w \in W_{00}$
 \Leftarrow) $W_{00} \neq \emptyset$ ゆえ $\exists w \in W_{00}$ であり、 $\forall x, q(x) = p(x|w)$
- ② $w, w' \in W_{00}$ とすると $p(x|w) = q(x) = p(x|w')$ である。

例 6、注意 11

例 6 : $(x, y) \in \mathbb{R}^2$, $w = (a, b) \in \mathbb{R}^2$ とする。

$$p(y|x, a, b) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \exp \left(-\frac{1}{2} (y - a \sin(bx))^2 \right).$$

$q(y|x) = p(y|x, 1, 1)$ のとき、 $W_{00} = \{(-1, -1), (1, 1)\}$

$q(y|x) = p(y|x, 0, 0)$ のとき、 $W_{00} = \{(a, b) \mid ab = 0\}$

$q(y|x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \exp \left(-\frac{1}{2} (y - x)^2 \right)$ のとき、 $W_{00} = \emptyset$

注意 11 : W_{00} の元が複数個あるとき、 $p(x|w)$ は w に依存しないが、
微分 $\left(\frac{\partial}{\partial w_j} \right)^k \log p(x|w)$ は w に依存して異なりうる。